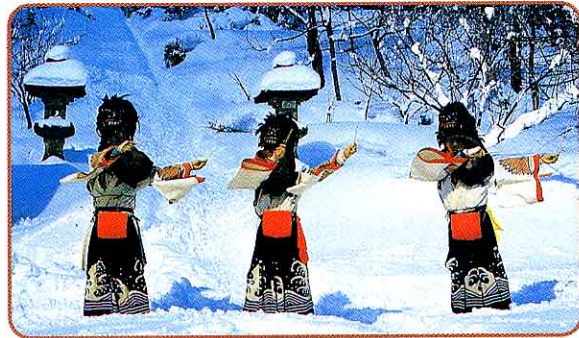


歴史の古い猪苗代町には、たくさんの文化財があります。自分たちの地区にある文化財を調べることも大切なことです。

むかしからの行事 猪苗代町には、むかしから続いている行事がたくさんあります。

毎年3月に行われる西久保彼岸獅子舞もその一つです。この獅子舞の起こりは、1051年（永承6年）と言われています。一時とだえた時代もありましたが、1948年（昭和23年）からふたたび行事が行われるようになりました。町の重要無形民俗文化財に指定されています。



西久保彼岸獅子舞

また、磐楯神社や土津神社・小平瀧天満宮のお祭りなども古くから行われています。



磐楯神社



土津神社



小平瀧天満宮

むかしの道具 猪苗代町には、むかし使ったいろいろな道具がのこされています。三城瀧にある会津民俗館には、次のページのような道具がたくさん保ぞんされています。それらの道具を見ると、むかしの人は道具を工夫して作っていたことがわかります。